



天使たちの午後・IV

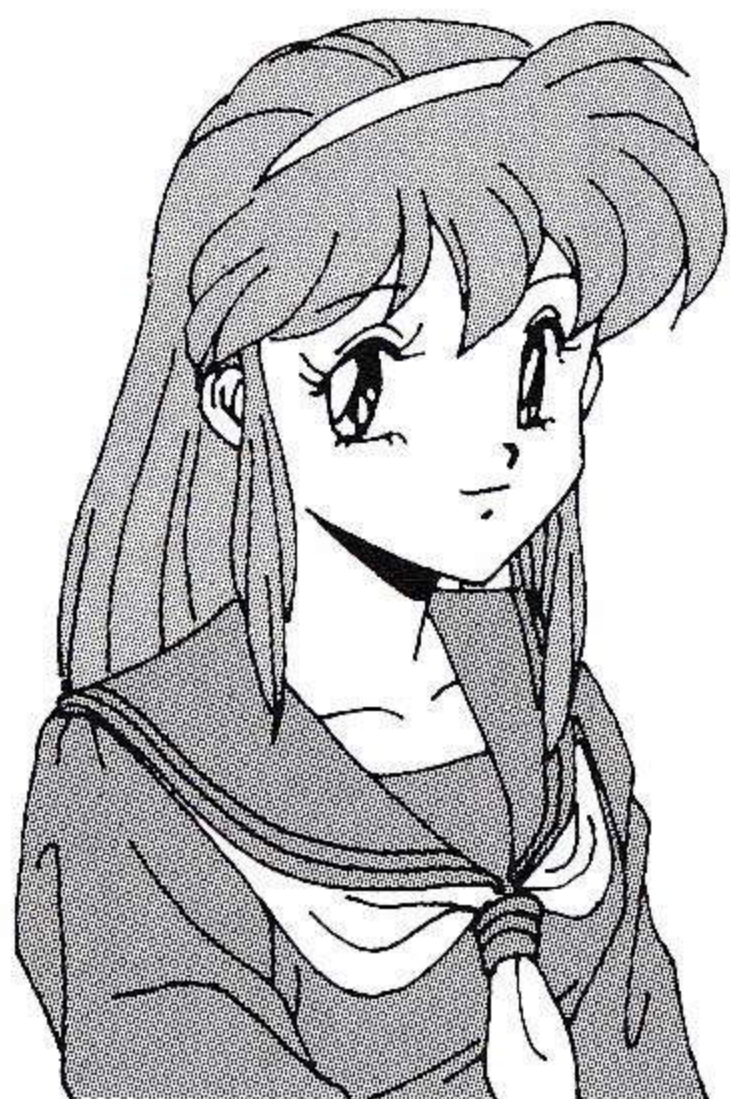
ゆう子

○ MANUAL ○

Presented by **AST**

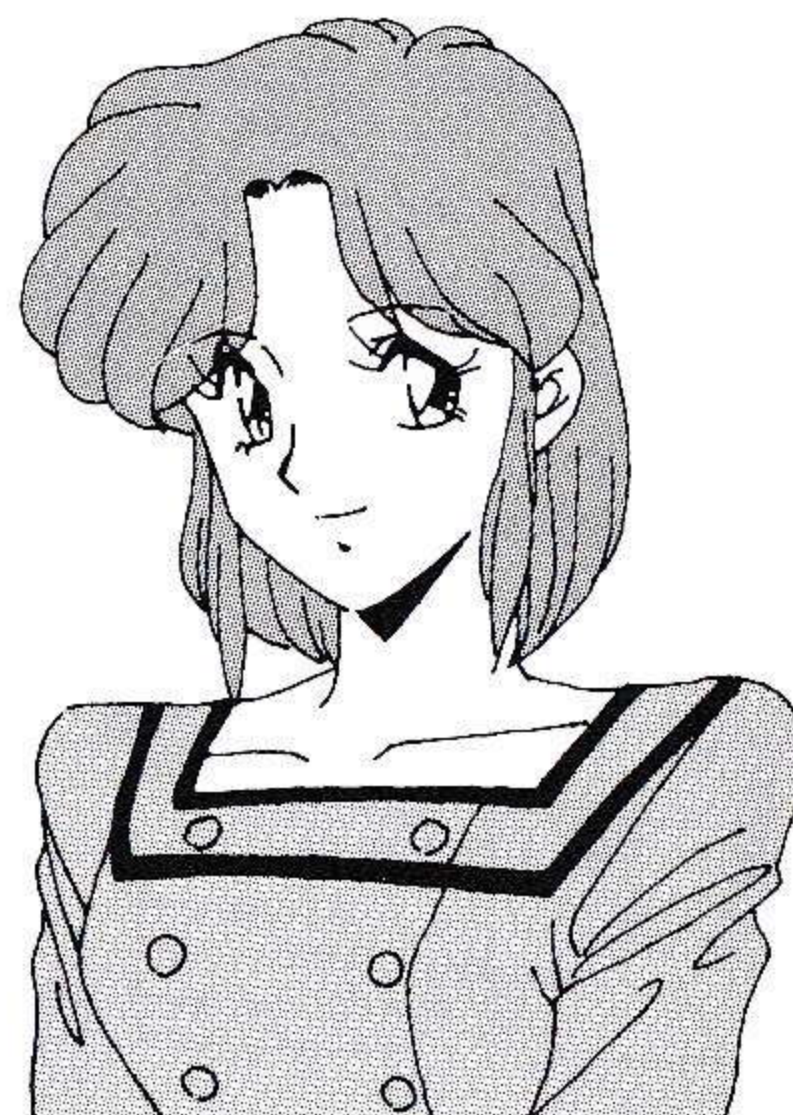
天使たちの午後 —ゆう子—

登場人物の紹介



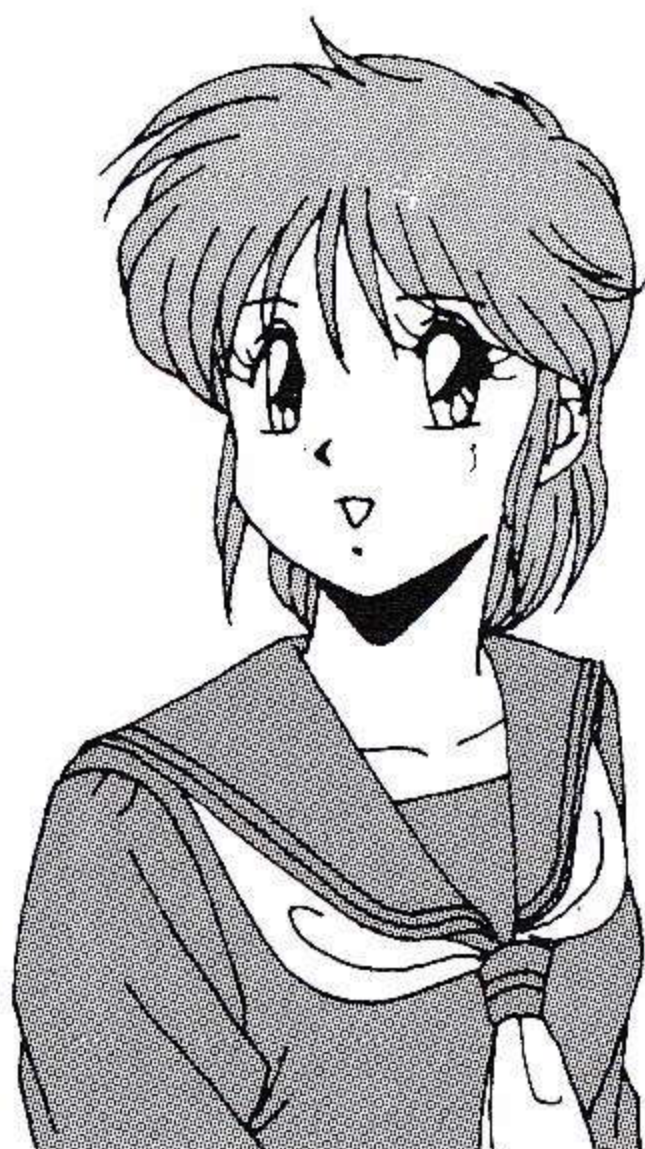
★野々村 ゆう子 17才

好奇心旺盛な美少女。
成績は中ぐらいかな。
担任のあなたにあこがれています。



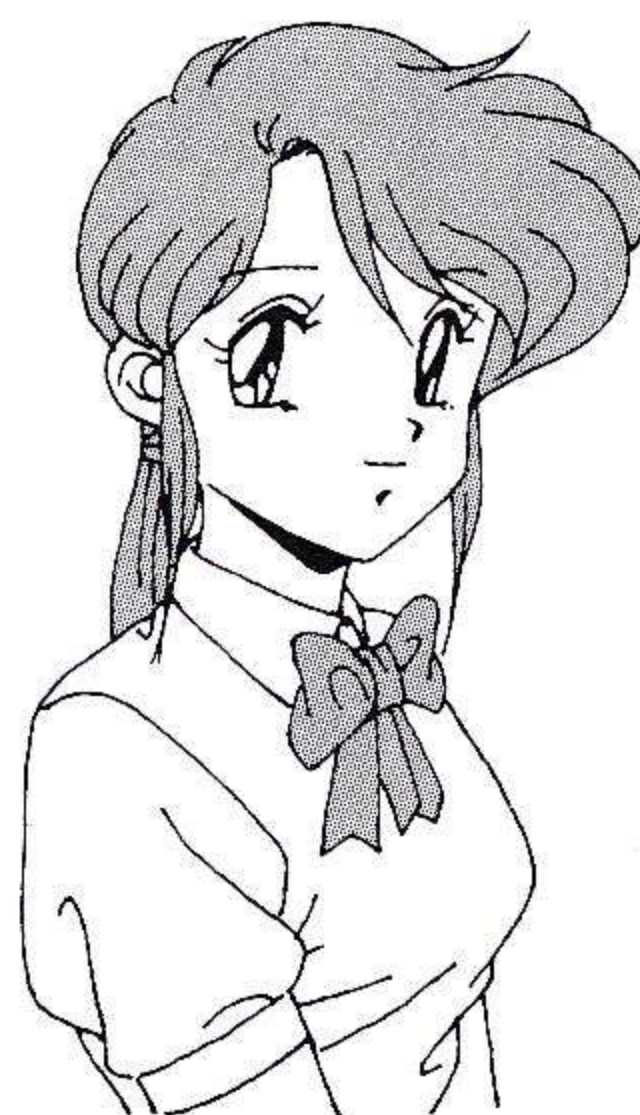
★早野 瞳 23才

あなたの婚約者です。
大手商社総務部、秘書課に勤務です。ちょっと気が強いのが玉にきずです。



★早見 聡美 17才

ゆう子とはクラスメート、そしてソフィア寮でも同室の女の子です。ゆう子と同じくあなたにあこがれています。



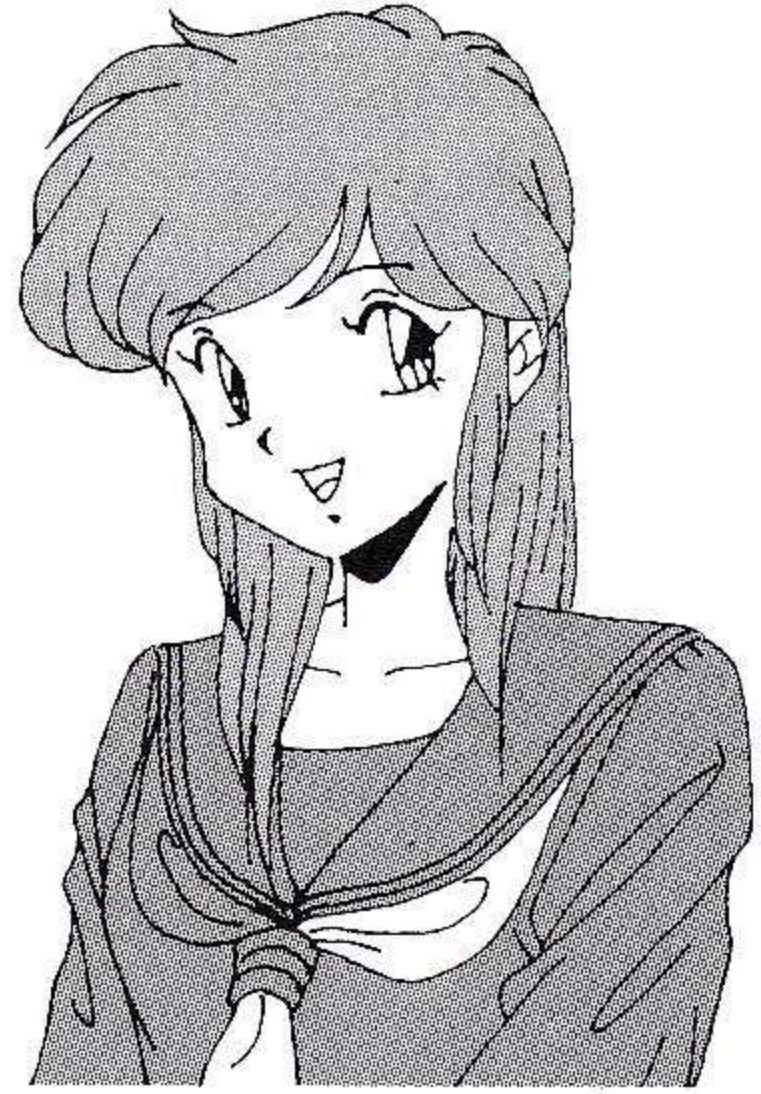
★内山 亜紀 21才

あなたと同僚の内山の妹です。内山の妹とは思えない、いい娘です。なにか秘密を知ってそうです。



★生徒会長 18才

いつもメガネをかけているが、はずすと以外と美人？ 生徒会長という立場から(かもしれないが)なかなかおかたい人？



★副生徒会長 18才

落ち着いているが、頭脳優秀。彼女にあこがれている生徒も多い。将来がたのしみ、いい女になりそうな予



★シスター ?才

自分は神と結婚したと言い張っています。風紀を乱すことは、絶対に許しません。

写真をはって
下さい。

★Player ?才

あなたの事です。
写真をはって、ゲームを楽しみましょう。

ゲームの起動方法

ゲームのはじめ方

★PC-8801mkIISR、TR、MR/PC-8801FH、MH、FA、MA/PC88VA、VA2、VA3をお使いの場合

- ① コンピュータ本体のシステムモードをV2モードにセットして下さい。
- ② ディスクドライブ1にディスク①を、ディスクドライブ2にディスク②を入れる。
- ③ ディスプレイ、コンピュータ本体の順に電源を入れて、リセット・スイッチを押して下さい。
- ④ しばらくすると、オープニングが始まり、タイトル画面が表示されると、「HIT・ANY・KEY」により、ゲームがスタートします。

※サウンドボード・IIには、対応していません。

※③④のディスクは、画面上のメッセージに従って、②のディスクと入れ換えて下さい。

※ディスクは、ディスクドライブのランプが光っている時には、絶対に取り出さないで下さい。

★PC-9801シリーズ(但し、XAは除く)をお使いの場合

- ① ディスクドライブ1にディスク①を、ディスクドライブ2にディスク②を入れる。
- ② ディスプレイ、コンピュータ本体の順に電源を入れて、リセット・スイッチを押して下さい。
- ③ しばらくすると、オープニングが始まり、タイトル画面が表示されると、「HIT・ANY・KEY」により、ゲームがスタートします。

※このゲームは、ディスク2枚組2ドライブ専用です。

※ディスクは、ディスクドライブのランプが光っている時には、絶対に取り出さないで下さい。

★98NOTEをお使いの場合

- ① RAMドライブにディスク②の内容をインストールします。
- ② 98NOTEをディスクドライブ使用に設定します。
- ③ しばらくすると、オープニングが始まり、タイトル画面が表示されると、「HIT・ANY・KEY」により、ゲームがスタートします。

※このゲームは、ディスク2枚です。

※ディスクは、ディスクドライブのランプが光っている時には、絶対に
取り出さないで下さい。

★X68000シリーズをお使いの場合

- ① ディスクドライブ0にディスク①を、ディスクドライブ1にディスク②を入れる。
- ② ディスプレイ、コンピュータ本体の順に電源を入れて、リセット・スイッチを押して下さい。
- ③ しばらくすると、オープニングが始まり、タイトル画面が表示されると、「HIT・ANY・KEY」により、ゲームがスタートします。

※このゲームが、ディスク2枚組2ドライブ専用です。

※ディスクは、ディスクドライブのランプが光っている時には、絶対に
取り出さないで下さい。

コマンド入力について

通常のコマンド入力は、すべて簡単な選択式です。

【選択による入力】

★最初のコマンド・ウィンドーには、動詞が表示されています。

カーソル移動キー(又はテンキー)の \downarrow (2)、 \uparrow (8)で入力したい動詞を反転させ \square 〔リターン・キー〕を押して下さい。

★動詞が選択されると、コマンド・ウィンドーの上にある動詞ウィンドーに選択された動詞が表示され、コマンド・ウィンドーには、名詞が表示されます。

★名詞も動詞と同様に、カーソル移動キー(又はテンキー)の \downarrow (2)、 \uparrow (8)で入力したい名詞を反転させ \square 〔リターン・キー〕を押して下さい。

★これで、コマンドが入力された事になります。

※通常のコマンド入力は、動詞+名詞でおこないますが、動詞のみ(または名詞のみ)で入力出来る場合もあります。

その場合には、コマンド・ウィンドーに名詞(または動詞)が表示されません。

※選択した動詞を取り消したい場合には、ESCを押して下さい。もとの動詞ウィンドーに戻ります。

名詞を入力した後は、キャンセルする事は出来ません。

※動詞、または名詞によっては、隠されているコマンドもありますので、いろいろと試して下さい。

※表示されたコマンドは、すべてに使用する事が出来ます。

★PC-98、X68000シリーズはマウス・ジョイスティック(J-パッド)対応となっています。

対応表

表 記	キーボード	マウス	J-STICK(J-PAD)
トリッガーA	リターン スペース	左ボタン	Aトリッガー ボタン1
トリッガーB	ESC SHIFT	右ボタン	Bトリッガー ボタン2

※動詞(又は名詞)を選択し、Aトリッガーで決定します。

※選択した動詞を取り消したい場合には、Bトリッガーを押して下さい。

もとの動詞ウィンドーに戻ります。

名詞を入力した後は、キャンセルする事が出来ません。

システム・メニュー

システム・メニューについて

◎PC-8801SR以降、PC-98シリーズ、X68000シリーズ
動詞選択可能な状態で [ESC] を押して下さい。
「システム・メニュー」が開きます。

- データ・セーブ
今までのデータを記録します。
- データ・ロード
記録した所からゲームを始めます。
- セリフ音
セリフ音をON・OFFします。
- 音楽
音楽をON・OFFします。
- メッセージ速度
メッセージの表記速度を変えます。
- セレクト・バー
選択するバーの速度を変えます。

★PC-98、X68000シリーズはマウス・ジョイスティック(J-パッド)対応となっています。

※動詞選択画面でBトリッガーを押しますと「システム・メニュー」が開きます。

天使たちの午後IV —ゆう子—

★★ストーリー★★

冬の学校は、恐い。

昼間あれだけにぎやかな学校も、いまは暗闇のなかである。

学校とおなじ敷地内にある、ソフィア寮の明かりも、ほとんど消えている。

このお嬢様学校に教師として赴任して、もう3ヶ月になる。

おれは、この学校の校長の甥にあたる。

ソフィア寮は男子禁制であり、もちろん教師も例外ではない。

生徒が、夜中に消えてまたあさには、戻ってくる。

生徒には、まったく記憶がない。

不思議な事件だ。

校長から内密に調べてほしいとの依頼を、うけた。

3ヶ月間、調査して、夜中に物理教室で音がする。

音楽教室から、誰もいないのに、ピアノの音がする。

学校とソフィア寮は、大きな地下トンネルでつながっている。

時計台の時計は、午前2時に5分間だけ止まって午前3時に5分間だけ進む。

などなど、うわさ話でいっぱいである。

なんせ古い学校だ。

伝統と噂話は、比例するのかもしれない。

ソフィア寮は、一度調べなくてはいけない、そう思っていた。

そんなときゆう子という生徒から相談を受けた。

友達が夜中に居なくなって戻ってきてから様子がおかしいと言うのだ。

いったい彼女たちは、どこに消えるというのだ。

ゆう子に窓を、開いてもらい寮に忍び込んだ。

女子寮という名前は、男心にかんびなイメージを、与える。

月の光の中で見るゆう子とその小さな胸のふくらみは、神秘的な美しさをもった

ビーナスを連想させる。

教師とはいえ俺の理性どこかに、行ってしまいそうだ。

ゆう子は、突然同室のは、もう寝てしまっているといった。

俺は、気を取りなおして、まず一度なくなった生徒達のルームナンバーを、控えたメモで確認した。

204号室のまえで俺は、鍵穴から中を、のぞいてみると、二人の女生徒が、抱き合っているのがみえた。

美しく、白い肌の揺らめきは俺の理性を、ともすれば何処へとおしやる。

いまにもドアを、けやぶりなかに入りたい心境だ。

グズグズしてられないので俺は、204号室を、あとにした。

どの生徒も倉庫のまえあたりで足音が消えてしまうそうさ。

ゆう子は、俺のために寮長室から倉庫のキーを、無断借用してきたといった。

そしてクスクス笑っている。

かわいい。この笑顔のために、いま俺は、がんばりたい、心底そうおもった。

倉庫の中は、昔使用した物でいっぱいだ。

うっすら、ほこりを、かぶっている。

明りをつけたいが見つかるはずなのでペンライトのひかりのみで、調べる。

暗く、かび臭いこのなかで長時間いることは、男の俺でも勇気がいる。

ふっとゆう子を、みるとふるえていた。

俺は彼女をだきよせちからいっぱい、抱きしめた。

倉庫を調べて戻ろうと思ったときだ。

古書の本棚に目を、やると一冊だけ逆さになっている。

何の不思議もないのだが、妙に気になる。

“天国への階段”というタイトルの本だ。

逆さになっていると、いうことは、“地獄への階段”ということなのか。

自分でもそうおもって恐ろしくなった。

さらに、よく調べるともう一冊“地獄への階段”というタイトルの本が本当に見つかった。

俺はぞくつとして“天国への階段”という本を、持って倉庫を後にした。

ソフトがうまく動作しない場合は…………

- コンピュータ本体とカラーCRT、ディスクドライブ等が正しく接続されていますか?
 - ディップスイッチ等は正しく動作する状態になっていますか?
 - プログラムディスクやデータディスクを他のものと間違えていませんか?
 - ディスクに傷がついたりする等、何らかの支障をきたしていませんか?
- (ユーザーの方の不注意によるプログラム破損に関しては、当社では保証致しかねます)

お願い

- ① このソフトウェア及び取り扱い説明書は、その一部または全部を当社に無断で複製・複写する事、及びレンタル業、もしくはそれに類似する行為に使用する事は、禁止されています。
- ② このソフトウェアのサポートは、同封のユーザー登録ハガキをお送りいただいた方のみを対象とさせていただきますので、ユーザー登録ハガキに必要事項をご記入の上、当社までお送りください。
- ③ このプログラムディスクにはコピー防止処理が施してありますので、バックアップは出来ません。
- ④ 取り扱い上の事故等によって起動不可能となったディスクにつきましては、3000円(送料、手数料込み)で交換いたしております。
- ⑤ 製品には万全を期しておりますが、万一当社の責任による不都合がありましたら、当社までご連絡下さい。

ヒント・御質問について

- このゲームは、決して難しくありません。ストーリーを追うのは非常に簡単なので、すぐにエンディングまでいってしまうことでしょう。でもゲームを一回おこなっただけでは、全画面を見た、楽しんだことにはならないのです。
- どうしても先に進めなくなってしまった方のために、ヒント券を用意しました。まず同封のユーザー登録ハガキを当社にお送り下さい。そのあとに、ヒント券一枚を往復ハガキにはり、今現在わかっている事と今知りたい事をお書きの上、当社にお送り下さい。ただし、御質問はヒント券の枚数に限らせていただきます。
- お電話での御質問は、一切お答え致しかねますので、ご了承下さい。

※ユーザー登録ハガキを当社にお送り下さる際には、マニュアルのユーザー登録番号をお書き下さい。
尚、ユーザー登録番号のないものは無効とします。

どうしてもHAPPY・ENDまで行き着かない方、全画面をご覧になりたい方は、ヒント集を発行致しますので、「**天使たちの午後Ⅳ ゆう子**／ヒント集希望」と「ユーザー登録番号」を書いて、62円切手12枚を同封の上、当社にお送り下さい。

※この応募券は、誌上でプレゼントの詳しい内容を発表するまで、大切にお持ちになっていて下さい。



応募券	応募券	応募券	応募券
AST	AST	AST	AST
天使たちの午後Ⅳ ゆう子	天使たちの午後Ⅳ ゆう子	天使たちの午後Ⅳ ゆう子	天使たちの午後Ⅳ ゆう子

ごあいさつ

このたびは、当社製品『天使たちの午後Ⅳ』ゆう子をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

これからも、ジャストの製品にご期待下さい。

皆様からの、ご意見ご希望をお待ちしております。

ジャストクラブ 発足のお知らせ

ジャスト・クラブでは、同人サークルで企画・開発されたコンピュータ・ソフトに対して、雑誌広告掲載、製品の商品化、及び一般市場への販売などを完全にバックアップいたします。

くわしい資料請求、契約のご希望は、サンプル・ソフトを同封の上、当社宛にお送り下さい。

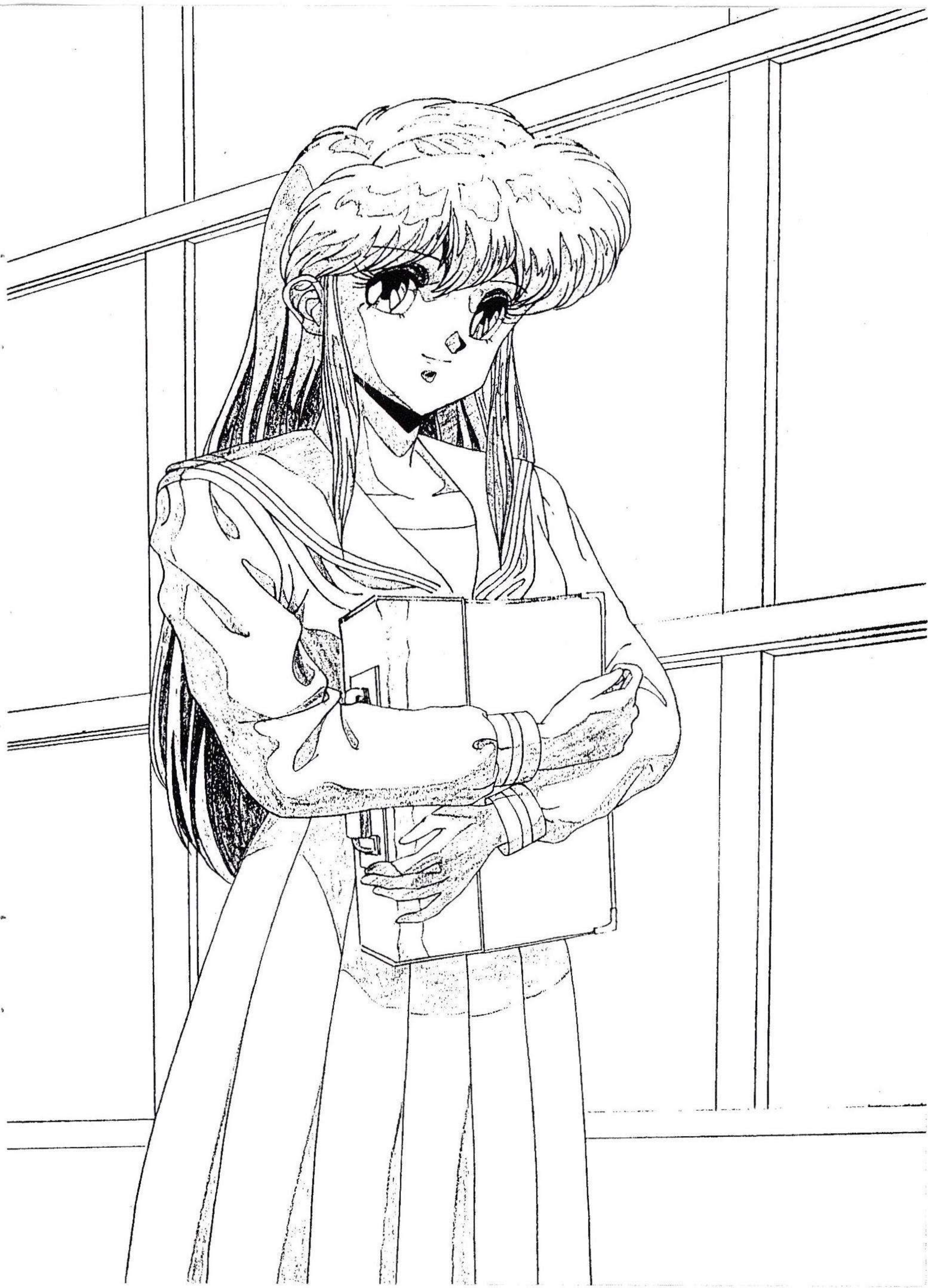
ジャスト・ファンクラブ 会員募集のお知らせ!

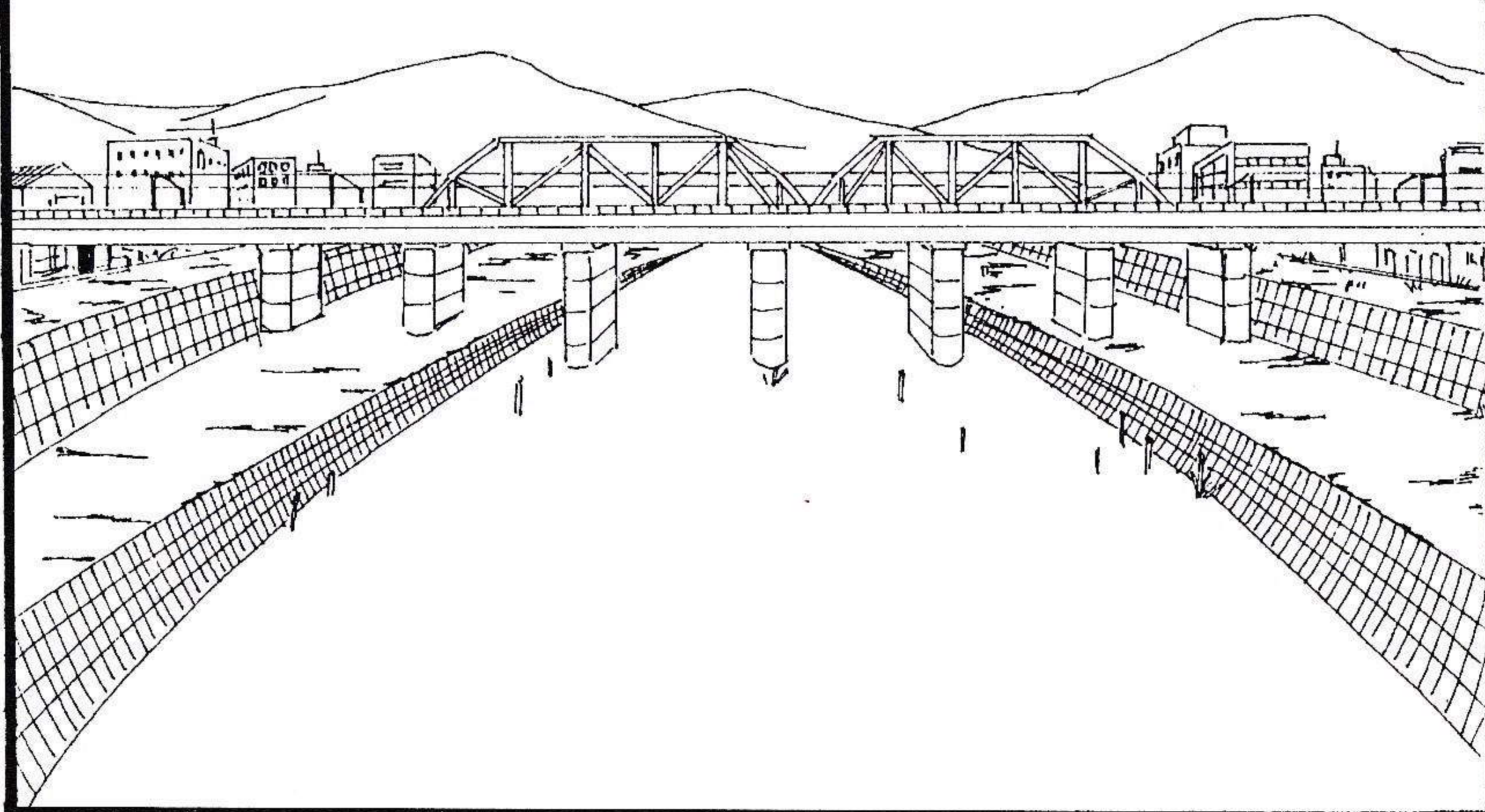
ジャストのファンクラブが発足しました。

製品制作の裏話やヒント、新製品の最新情報等を満載した会誌の発行やキャラクター商品の販売等もおこないます。

くわしくは、62円切手3枚を同封して、ジャスト・ファンクラブの案内書希望と明記の上、当社宛にお送り下さい。

折り返し、案内書をご返送いたします。





ユーザー登録番号：TEN4ー

※ユーザー登録ハガキには、必ずマニュアルのユーザー登録番号をご記入して下さい。

尚、ユーザー登録番号のないものは無効とします。

(“TEN4”ーも忘れずに記入して下さい)



企画・開発・製造

ジャスト・ゲーム事業部

〒156 東京都世田谷区宮坂3-10-7

YMTビル3F

TEL 03-3706-9766(代)

FAX 03-3706-9761

COPYRIGHT

©1991 ジャスト